

主 催 公益財団法人 虚子記念文学館
後 援 芦屋市・芦屋市教育委員会

国際俳句交流協会・俳句ユネスコ登録推進協議会・公益社団法人 俳人協会
公益社団法人 日本伝統俳句協会・ホトトギス社

第十四回虚子生誕記念俳句祭

入 選 句 集

一般の部

虚子生誕記念俳句大賞

ひとり居に自肅の永き日なりけり

神奈川

由良 清流

虚子生誕記念俳句奨励賞

重ねゆく月日重なりゆく落葉

兵庫

池田雅かず

灯台はユトリ口の白天高し

奈良

田村 英一

芦屋市長賞

マスクして街が他人の貌となる

兵庫

玉手のり子

芦屋市教育長賞

まだ残る枯るる力や枯蓮

香川

肥塚 英子

審査委員奨励賞

紅葉且つ散るからつぼの車椅子	兵庫	武田 優子
ため息を硯に落とす夕月夜	鳥取	前田 千
湯豆腐の冷め俳論のただならぬ	愛知	佐藤 武彦
山眠る山の命を支へきて	岡山	池田 純子
あたたかや永久に椿子物語	大阪	石橋 玲子
風除に息ひそめたる一家族	兵庫	田中 祥子
京恋へば思ひ出さへも時雨けり	兵庫	奥田 好子
蛸壺を積み上ぐ港冬に入る	兵庫	川村ひろみ
天と地の結びゆく去年今年かな	福岡	門谷 とも
六甲を風除として住む神戸	兵庫	田附 光映

青少年の部

虚子生誕記念俳句大賞

コロナでもサンタクロースきてほしい

アップルシードアカデミー芦屋
兵庫 池阪 葵

虚子生誕記念俳句奨励賞

冬の空見上げて星の宝箱

芦屋市立打出浜小学校5年
兵庫 榮元 ひな

なんでやねんプールの日には雨がふる

東吉野村立東吉野小学校3年
奈良 清須 壮

芦屋市長賞

どんぐりに幼き日々が詰まってる

学習院女子中等科3年
東京 竹中 琴音

芦屋市教育長賞

まどの外けんかしている蝉の声

芦屋市立山手小学校3年
兵庫 里井 隆平

審査委員奨励賞

真夜中の天体観測秋深し

学習院女子中等科3年
東京 熊田菜々子

馬車になる筈の南瓜を切った夜

学習院女子高等科1年
東京 内田 琴音

けんかして仲なおりにしてさくらんぼ

神戸中華同文学校(小学校4年)
兵庫 中西 鳳華

稲雀蝶と一緒に鬼ごっこ

芦屋市立打出浜小学校5年
兵庫 渡邊 小夏

北風に切られながらも歩き出す

学習院女子中等科3年
東京 高杉紗弥子

どんぐりとまつぼっくりのディスプレイ

ホザナ幼稚園

兵庫 入江 海介

さむい冬とんかつとごはんホカホカだ

芦屋市立山手小学校4年
兵庫 北谷 空優

消えてゆくサイレンの音冬の雨

仙台市立郡山中学校2年
宮城 片岡 宏太

手をつなぎ波のプールでジャンプする

神戸市立六甲アイランド小学校4年
兵庫 石山 怜和

きゆうしよくのさんまはたつたはんぶんだ

神戸市立六甲アイランド小学校1年
兵庫 米村 航一